

[横浜市岩間市民プラザ]

平成 29 年度業務報告

[(株)tvk コミュニケーションズ ・ (公財)横浜市芸術文化振興財団 ・ (株)清光社 ・ (株)横浜メディア共同事業体]

- ※ 文中の事業欄において、
●：主催事業。○：共催事業
を示します。
- ※ 文中の達成指標、達成状況欄において、
□：定量的指標。■：定性的指標
を示します。

1 施設の概要

施設名	横浜市岩間市民プラザ
所在地	横浜市保土ケ谷区岩間町 1-7-15
構造・規模	鉄筋コンクリート造地下 1 階地上 5 階建て
敷地・延床面積	建築面積 1,314.73 m ² 、延床面積 5,213.74 m ² (岩間市民プラザ占有面積 2,120.93m ²)
開館日	平成3年7月27日

2 指定管理者

団体名	(株)tvkコミュニケーションズ ・ (公財)横浜市芸術文化振興財団 ・ (株)清光社 ・ (株)横浜メディア共同事業体
所在地	横浜市西区西平沼町6-1
代表者	代表取締役社長 関佳史
代表事業者の設立年月日	昭和 49 年 9 月 10 日
指定期間	平成 28 年 4 月 1 日から平成 33 年 3 月 31 日まで

3 指定管理に係る業務総括

(1) 基本的な方針の総括

共同事業体による指定管理 2 年目に入ったことで、運営主体それぞれのさらなる強みを発揮し、地域文化の振興に取り組みました。新規の鑑賞事業やワークショップを事業のラインナップに加えるとともに、地域資源の発掘や紹介、次世代育成の事業等をより一層充実させることで地域文化拠点としての岩間市民プラザを発信しました。

また、横浜トリエンナーレ関連事業「マチノトリエンナーレ」出展者と、地元ほどがや宿場祭り実行委員会をつなげるなど、地域への発信も行うことができました。

施設運営についてはホールをフラットな状態で利用できる点を活かし、近隣保育園の運動会を誘致するなど新たな顧客の開拓し、利用率向上に繋げました。

設備管理等については、横浜市による大規模設備更新やトイレ便器の洋式化等の改善、共同事業体の高い専門性を活かした管理により、市民に安全で快適な環境を供しました。

(2) 29年度の業務の方針及び達成目標の総括

①事業の総括

地域の方に好評の鑑賞事業「午前の音楽会」、「岩間シネクラブ」、「朗読と音楽」、「邦楽いろはにほ」、「シルクロードの旋律を奏でる」を継続するとともに新たに市民落語会を加え、地域のニーズにお応えしました。体験講座として昨年度から新たに始めた「カメラ講座」、「WEB制作講座」に加え、琴や落語のワークショップを始めたことで市民参加型の事業を一層充実させました。また、地域資源の紹介と活性化事業および子どもの人材育成事業としてのアウトリーチも活発に展開しました。さらに複合施設としての強みを活かした偕恵いわまワークスや国際交流ラウンジ等との連携やソーシャルインクルージョンを目指した事業を実施しました。これらの事業を総合的に実施することで地域の文化振興を図りました。

②運営の総括

年間の全体利用率は73%（28年度71%）、総利用人数66,522人（28年度57,903人と利用率は昨年度より2%増加し、総利用人数も8,619人増加しています。また、年間利用料金は1,750万円でした。利用料金増加の主力になるホールは、7%増、ギャラリーは、2%増となっています。

館内他団体（偕恵いわまワークス、保土ヶ谷三師会館、保土ヶ谷国際交流ラウンジ）とは新たに四半期ごとの定例会合を設け、修繕案件や防災訓練計画等の情報交換を密に行いました。

③管理の総括

横浜市の公共建築物長寿命化計画の一環としての吸収冷温水器更新工事や長年の課題であったトイレ便器の洋式化工事も実施され（横浜市発注）、より快適な施設の提供が可能となりました。その他デマンド監視装置の設置による節電、ゴミの完全分別化など横浜市の施策の沿った取組みを行いました。

また、床カーペットの張替えや設備機器の修繕等を職員自身が行うなど施設美化や修繕費の節約に努めました。

④その他について

両プラザ連携企画事業として「琴ワークショップ」を行いました。また、関内ホールも加えた3館連携事業「バンドコンテスト」の開催準備を行いました。

4 業務の取組と達成指標

I. 文化事業

●：主催事業 ○：共催事業

1) 市民への文化芸術の観賞、創作活動の機会の提供

□：定量的指標 ■：定性的指標

[取組内容]	[達成指標]	[実施内容と達成状況]
①地域の方が身近な施設で、	①○シリーズ午前の音楽会（年6回）	①○シリーズ午前の音楽会（年6回）

<p>質の高い文化芸術を体験する機会、きっかけをつくります。</p>	<p><input type="checkbox"/>入場者数 900 人 (6 回合計)</p> <p>●岩間シネクラブ</p> <p><input type="checkbox"/>入場者数 720 人 (6 回合計)</p> <p>●岩間シネクラブ特別編</p> <p><input type="checkbox"/>入場者数 150 人 (年 1 回)</p> <p>●シリーズ大人の時間「朗読と音楽」</p> <p>■文芸作品朗読とオリジナル楽曲のコラボ</p> <p><input type="checkbox"/>入場者数 270 人 (2 回)</p> <p>○シリーズ 邦楽いろはにほ～</p> <p>■委嘱作初演曲を含むプログラム構成の充実</p> <p><input type="checkbox"/>入場者数 250 人 (2 回合計)</p> <p>●シルクロードの旋律を奏でる</p> <p><input type="checkbox"/>年 2 回の企画実施</p> <p>入場者数 300 人 (合計)</p>	<p><input type="checkbox"/>入場者数：942 人 (6 回合計)</p> <p>実施日 5/20, 7/22, 9/16, 11/18, 1/20, 3/24</p> <p>●岩間シネクラブ</p> <p><input type="checkbox"/>入場者数：761 人 (6 回合計)</p> <p>実施日 4/20, 6/15, 8/31, 10/18, 12/21, 2/15</p> <p>●岩間シネクラブ特別編</p> <p><input type="checkbox"/>入場者数：108 人 (年 1 回)</p> <p>実施日 1/28</p> <p>●シリーズ大人の時間「朗読と音の調べ」</p> <p>■文芸作品朗読とオリジナル楽曲のコラボ</p> <p><input type="checkbox"/>入場者数：236 人 (2 回)</p> <p>実施日 5/27</p> <p>○シリーズ邦楽いろはにほ～</p> <p>■委嘱作初演曲を含むプログラム構成の充実</p> <p><input type="checkbox"/>入場者数 314 人 (2 回合計)</p> <p>実施日 7/29、1/13</p> <p>●シルクロードの旋律を奏でる</p> <p><input type="checkbox"/>年 2 回の企画実施</p> <p><input type="checkbox"/>入場者数 326 人 (2 回合計)</p> <p>実施日 7/1、11/23</p>
<p>②講座やワークショップを開催することで、文化芸術への理解・共感を高めていきます。</p>	<p>②●プラザ DE 体験講座</p> <p>カメラ講座、二胡教室</p> <p><input type="checkbox"/>参加者数 各回 12 人</p> <p>歌助師匠の落語塾<新規></p> <p><input type="checkbox"/>参加者数 各回 5 人</p>	<p>②●プラザ DE 体験講座</p> <p>カメラ講座 実施12回</p> <p><input type="checkbox"/>参加人数94人 (12回合計)</p> <p>実施日 4/3, 5/9, 6/5, 7/3, 8/8, 9/4, 10/3, 11/7, 12/4, 1/5, 2/5, 3/7,</p> <p>二胡教室 実施13回</p> <p>参加人数 のべ27人</p> <p>実施日 4/27, 5/11, 25, 6/8, 20, 7/6, 20, 8/3, 24, 9/7, 21, 2/22, 3/15</p> <p>歌助師匠の落語塾 実施6回</p> <p><input type="checkbox"/>参加者数 のべ30人 (各回5人)</p> <p>実施日 1/10, 24, 2/14, 28, 3/14, 28</p>

	<p>2 館連携琴スクール<新規></p> <p><input type="checkbox"/>参加者数 各回 6 人</p> <p>いわまでグランドびあの (スタジオ A 活用プラン) <新規></p> <p><input type="checkbox"/>参加者数 のべ 6 人</p>	<p>2館連携琴スクール 実施11回</p> <p><input type="checkbox"/>参加者数 のべ50人 (各回5人)</p> <p>実施日 12/2, 9, 16, 1/6, 20, 27, 2/3, 17, 24, 3/10, 17</p> <p>いわまでグランドびあの (スタジオ A 活用プラン) <新規> 実施7回</p> <p><input type="checkbox"/>参加者数 のべ7人</p> <p>実施日 12/25, 26, 27, 1/4, 5, 3/26, 27</p>
<p>③市民プラザでの芸術体験を通じて、地域への愛着につながるような内容、工夫ある事業を実施します。</p>	<p>③●保土ヶ谷オープンヘリテイジコンサート</p> <p><input type="checkbox"/>入場者数 150 人 1 回</p> <p>●横浜トリエンナーレ事業への参加 (WS)</p> <p><input type="checkbox"/>参加者 20 人 1 回</p>	<p>③●保土ヶ谷オープンヘリテイジコンサート</p> <p><input type="checkbox"/>入場者68名 1回</p> <p>実施日 2/10</p> <p>●横浜トリエンナーレ事業への参加 (WS) あみあみWSへの参加</p> <p><input type="checkbox"/>参加者30人 1回</p> <p>実施日 9/21</p>

2) 次世代育成の取組

[取組内容]	[達成指標]	[実施内容と達成状況]
<p>①次代を担う子どもたちが、文化芸術を通じて、豊かな創造性や感受性を育むことができる事業を実施します。</p>	<p>①○ゼロ歳から中高生のための地域劇場</p> <p><input type="checkbox"/>入場者数 350 名 (2 回合計)</p> <p>○音楽の贈り物@ほどがや (YBP)</p> <p><input type="checkbox"/>450 人 (3 回合計)</p> <p>●シリーズ午前の音楽会 (I-1 再掲)</p>	<p>①○ゼロ歳から中高生のための地域劇場</p> <p><input type="checkbox"/>1,639 名 (4 回)</p> <p>実施日 5/12, 13, 6/23, 24, 12/2, 3, 3/9, 10</p> <p>●音楽の贈り物@ほどがや (保土ヶ谷宿場祭り)</p> <p>実施日 10/9</p> <p>牧野バイオリン教室のご協力により、「こどもたちのガンバル演奏会」と題して、教室の生徒さんたちによる演奏会を実施。</p> <p>○音楽の贈り物@ほどがや (YBP)</p> <p>実施日 12/15, 12/19</p> <p><input type="checkbox"/>参加者 540 人 (3 回合計)</p> <p>●シリーズ午前の音楽会 (I-1 再掲)</p> <p>一時保育サービスについて各回チラシに掲載。(応募なし) 親子室利用が 1 件 2 人ありました。</p>

<p>②子どもたちが、自ら創作する喜びや、表現する楽しさを体験できる事業を実施します。</p>	<p>②●子どものための夏休み日本舞踊ワークショップ □30人 1回</p>	<p>②●子どものための夏休み日本舞踊ワークショップ 「めがせ☆やまとなでしこ&にっぽんだんじ」 □26人 1回 実施日 7/26～29</p>
<p>③子ども同士がお互いの個性を尊重し合いながら、交流し、自己表現の大切さ、コミュニケーション力を高められる機会を作ります。</p>	<p>③●ぼくのわたしのお絵かきあそび！ □300人 (2回合計) ●ギャラリー絵本読み聞かせ会 □50人 1回</p>	<p>③●ぼくのわたしのお絵かきあそび！ □389人 2回 実施日 8/17～20、2/21～25 ●「ほどがやえかたり〜べ」による紙芝居会 □48人 1回 実施日 9/21</p>
<p>④横浜市芸術文化教育プラットフォーム等、アウトリーチ事業の活用により、子どもたちが文化芸術を体験する機会を増やします。</p>	<p>④●横浜市芸術文化教育プラットフォーム学校プログラム □5校程度</p>	<p>④●横浜市芸術文化教育プラットフォーム学校プログラム □5校(のべ8日) 実施日 11/9 瀬戸ヶ谷小学校 11/10, 24 峯小学校 11/28, 12/1, 12川島小学校 1/19 今井小学校 2/13 岩崎小学校</p>

3) 市民協働、市民主体の活動の支援、地域人財育成

<p>[取組内容] ①地域で文化活動を担う人財を育成するための事業を実施します。</p>	<p>[達成指標] ①●WEB制作講座(初年度初級) □20人 (2回合計) ●映像制作講座(初年度初級) □20人 (2回合計) ●地域理解講座&体験ツアー □40人 (2回合計)</p>	<p>[実施内容と達成状況] ①●WEB制作講座(初年度初級) 実施0回 (一部内容を映像制作講座において行った) ●映像制作講座(初年度初級) 映像制作からネット上へのアップまでの実践および、WEBリテラシー講座。 □16人 (1回) ●地域理解講座&体験ツアー □52人 2回合計 実施日 講座: 3/3 ツアー: 3/10 ●地域理解講座ギャラリー展示<追加> □286人 実施日 3/1～13</p>
<p>②市民が主体となっ行って文化芸術活動を支援します</p>	<p>②●岩間シネクラブサロン交流会 □30人 (2回合計)</p>	<p>②●岩間シネクラブサロン交流会 □19人 (2回合計) 実施日 10/19, 12/21</p>

	<p>○保土ケ谷区民文化祭区民美術展/ 写真展 □500人 1回</p> <p>○保土ケ谷区民文化祭 茶・華道会 いけばな展 □400人 1回</p> <p>○保土ケ谷区民文化祭高齢者作品 展 □300名 1回</p> <p>●バンドコンテスト ■開催準備</p>	<p>○保土ケ谷区民文化祭区民写真展 □303人 1回 実施日 9/22～10/1</p> <p>○保土ケ谷区民文化祭 茶・華道会いけばな 展 □670名 1回 実施日 10/27～29</p> <p>○保土ケ谷区民文化祭高齢者作品展 □604人 1回 実施日 10/31～11/6</p> <p>保土ケ谷区民文化祭の写真展については、 当館のカメラ講座で告知するなど、作品募 集の協力を行いました。 また、プラザ1Fの華道会による生け花の 写真を岩間市民プラザのブログ上で紹介 する等の広報協力を行っています。 開催当日の会場確保協力のほかに、開催当 日も会場設置や来館者誘導等において、協 力いたしました</p> <p>●バンドコンテスト ■開催のための日程調整、内容に関する打合 せを関内ホール、吉野町・岩間両プラザの3館 で行いました。</p>
<p>③市民団体とともに行う 事業を通じて、施設と市 民との良好な関係を築 き、地域コミュニティの 中核として認識される ことをめざします。</p>	<p>③●東海道保土ケ谷宿魅力発見！シ リーズ □100人 1回</p> <p>●保土ケ谷オープンヘリテイジコ ンサート (再掲 I-1)</p>	<p>③●東海道保土ケ谷宿魅力発見！シリーズ 「地唄 i n 天徳院」 □81人 1回 実施日 10/7</p> <p>●保土ケ谷オープンヘリテイジコンサート (再掲 I-1)</p> <p>横浜市在住のバロックリコーダー演奏者 を招いてのコンサート。ほどがや人まち文 化振興会共催の「オープンヘリテイジ」事 業の時期にあわせて開催。保土ケ谷カトリ ック教会、保土ケ谷区区政推進課の協力を</p>

	<p>○ゼロ歳から小中高学生のための地域劇場（再掲 I-2）</p>	<p>得、地域資産を音楽愛好家へ広める機会となりました。</p> <p>○ゼロ歳から中高学生のための地域劇場（再掲 I-2）</p> <p>横浜で活動を行っている N P O 法人に協力、子どもたちが舞台を楽しむ機会を提供することができました。</p>
--	------------------------------------	--

4) 文化芸術を通じた地域のネットワーク形成への寄与、文化的コモンズ形成の牽引

<p>[取組内容]</p> <p>①各市民プラザをはじめ近隣の施設（文化・福祉等）や各種文化団体、商店街、自治会等とのネットワーク構築につとめ、関係性を強化します。</p>	<p>[達成指標]</p> <p>近隣企業とのネットワークを形成します。</p> <p>①○音楽の贈り物@ほ도가や</p> <p>ア) ホタルを楽しむタベ</p> <p>イ) Y B P クリスマスコンサート</p> <p>□入場者 4 5 0 人（3 回合計）</p> <p>（再掲 I-2）</p>	<p>[実施内容と達成状況]</p> <p>①●音楽の贈り物@ほ도가や</p> <p>ア) こどもたちのガンバル演奏会（保土ヶ谷宿場祭り）</p> <p>実施日 10/9</p> <p>今年度、夏の「ホタルを楽しむタベ」の音楽会は Y B P の事情で開催されなかったため、10月の保土ヶ谷宿場祭りのなかで、岩間プラザ主催の事業を行いました。内容は、子どもたちによる音楽会でした。宿場祭り実行委員会と、牧野バイオリン教室のご協力をいただきました。</p> <p>イ) Y B P クリスマスコンサート</p> <p>実施日 12/15 12/19</p> <p>近隣施設横浜ビジネスパークのご協力を得てのクリスマスコンサート。今年は、ジャズとクラシックを各1回開催。</p> <p>□540人（3回合計）</p>
<p>②地域のネットワークの中で継続した情報交換や共同事業、連携事業等を実施します。</p>	<p>②市民団体とともに行う事業を行う中で、地域の中での情報交換、連携を行います。</p> <p>●東海道保土ヶ谷宿魅力発見！シリーズ（再掲 I-3）</p>	<p>②●「東海道保土ヶ谷宿魅力発見！」シリーズでは、伝統芸能などの公演を通じて、旧東海道保土ヶ谷宿の魅力を発見・発信してきました。地元の「保土ヶ谷宿場祭り」開催時期に近い週末に音楽会を開催しました。昨年度に引き続き、曹洞宗天徳院に会場協力を頂きました。</p> <p>また、昨年度来情報交換を行っている「保土ヶ谷宿場祭り実行委員会」のご協力で、保土ヶ谷宿場祭りにおいて、こど</p>

	<p>●横浜市民落語会「岩間寄席」＜新規＞ □入場者数 100 人</p> <p>●保土ヶ谷オープンヘリテージコンサート（再掲 I-1）</p>	<p>もたちのバイオリン発表会（音楽の贈り物）を実施することもできました。</p> <p>アマチュア落語家の発表の場として、プロも交えた「岩間寄席」を新規に開催。今年度後半に開始した「歌助師匠の落語塾」参加者の発表の場としても設定。</p> <p>実施日 10/22 □入場者168人</p> <p>●保土ヶ谷オープンヘリテージコンサート 保土ヶ谷区役所区政推進課、オープンヘリテージ主催の「ほどがや人まち文化振興会」との協力も得られました。音楽会の会場がツアー対象の場所でもあるため、ツアーと音楽会の調整等に、現場のご協力もいただきました。今後も継続した情報交換を行います。</p>
<p>③施設内外でのさまざまなアートプロジェクトと連携・支援するなど地域の文化コーディネーター役を担います。</p>	<p>③○偕恵あきまつり □500人 1回</p> <p>●横浜トリエンナーレ関連事業（ws）（再掲 I-1） □参加者 20 人 1回</p>	<p>③○偕恵あきまつり わくわくマーケット □500人 1回 実施日 11/11 同じ建物内にある偕恵いわまワークス事業への協力。会場予約、イベント告知、当日設定等の協力を行いました。</p> <p>●横浜トリエンナーレ関連事業（ws）（再掲 I-1） 実施日 9/21 □参加者30人 1回 トリエンナーレあみあみWSイベントに協力。ギャラリーに会場設定。偕恵いわまワークス通所者の方に参加ご協力をいただきました。</p>

5) 地域コミュニティの形成・社会的包摂（ソーシャルインクルージョン）の推進

[取組内容]	[達成指標]	[実施内容と達成状況]
<p>①文化芸術・社会福祉・国際交流の三分野にわたる複合施設としての特色を活かし、「偕恵いわまワ</p>	<p>①障がい者就労支援喫茶室「いろえんぴつ」との連携や、高齢の方の参加しやすい開演時間設定等をおこないます。</p>	<p>①障がい者就労支援喫茶室「いろえんぴつ」との連携。「いろえんぴつ」ご利用時に「岩間シネクラブ」のチケットご提示いただくと割引をする特典を設定しております。</p>

<p>クス」「NPO 法人保土ヶ谷国際交流の会」の各団体と協力・連携しながら、取り組みます。</p>	<p>●岩間シネクラブ交流会（再掲 I-3）</p> <p>障がいのある方の活動内容や作品を展示し、理解を深めます。</p> <p>○いわまワークス通所者作品展 □100人 1回</p> <p>○フェローアートギャラリー □300人 1回</p> <p>○偕恵あきまつり（再掲 I-4）</p> <p>親子で気軽に参加する事業を行い、子育て世代の交流促進等、支援を行います。</p> <p>●ギャラリー絵本読み聞かせ会（再掲 I-2）</p>	<p>また、昨年度、参加者より、終了時間がもう少し早い方がよいなどのご意見を頂いたため、今年度から開演時間を早めました。</p> <p>●岩間シネクラブ交流会（再掲 I-3）</p> <p>上映後に、参加者による交流会を開催しています。就労支援喫茶室「いろえんぴつ」の終了時間との関係もあって、今年度はレクチャールームを会場に変更。ただし、交流会参加者には、「いろえんぴつ」へ飲み物発注の協力をおねがいしております。</p> <p>いわまワークス通所者の方の作品展示（2019年度のカレンダーの原画）と、カレンダー販売の告知をしました。</p> <p>○いわまワークス通所者作品展 □234人 1回 実施日 11/28～12/5</p> <p>○フェローアートギャラリー 尾崎文彦展「むふふなカタチ vol. 2」 □247人 1回 実施日 1/12～21</p> <p>○偕恵あきまつり（再掲 I-4）</p> <p>同じ館にある「偕恵いわまワークス」の事業に協力をしました。毎年1回開催の「ワークスあきまつり（わくわくマーケット）」は、近隣の方々との交流の場でもあるため、社会福祉分野の事業への取組という意味もあります。具体的には、施設の確保、広報協力等を行いました。</p> <p>親子で気軽に参加できるという点を意識した事業を行うことで、子育て世代への支援を行いました。</p> <p>●ギャラリー絵本読み聞かせ会（再掲 I-2）</p> <p>地元で活動する「ほどがやえかたり〜べ」を招いてのオリジナル紙芝居の口演会を開きました。小さいお子さんが多い時には手</p>
--	---	--

	<p>●シリーズ午前の音楽会（I-1再掲）</p> <p>○保育園生活発表会 □300人（1～2回合計）</p> <p>子どもたちが本物の芸術体験を行い、芸術文化に触れる機会をつくれます。</p> <p>●横浜市芸術文化教育プラットフォーム学校プログラム（再掲I-2）</p> <p>NPO 法人保土ヶ谷国際交流の会と連携し、外国人の方が足を運びやすい環境をつくれます。</p> <p>○ほ도가や国際交流フェスタ □300名 1回</p> <p>○異文化理解講座・日本語講座 □120名 数回</p> <p>○事業案内・広報の連携</p>	<p>遊びなどを取り入れ、大人の方が多い時には地元で伝わる民話をもとにしたオリジナル紙芝居を演じました。幅広い年齢の方に参加いただきました。偕恵いわまワークスの通所者の方も観客として参加。</p> <p>●シリーズ午前の音楽会（I-1再掲）</p> <p>午前の音楽会は未就学児の参加もできる年齢設定をしております。一時保育サービスについての情報もチラシに掲載。親子室の用意もありますが、今年度は1組のご利用がありました。</p> <p>○保育園生活発表会 □1483人（6回合計）</p> <p>子どもたちが芸術体験に触れる機会として、実施。</p> <p>●横浜市芸術文化教育プラットフォーム学校プログラム（再掲 I-2）</p> <p>観賞型と体験型のプログラムで、今年度は5校実施。</p> <p>NPO 法人保土ヶ谷国際交流の会に協力をし、外国人の方が足を運びやすい環境を作ることに努めました。</p> <p>○ほ도가や国際交流フェスタ □326名 1回 実施日 11/19</p> <p>○異文化理解講座・日本語講座 □780名 47回</p> <p>○事業案内・広報の連携 【実施】</p> <p>プラザ連絡会 <新規> 岩間市民プラザ、偕恵いわまワークス、国際交流、三師会による「プラザ連絡会」を発足しました。4半期ごとを目安に連絡会を開き（工事発生等の際には必要に応じて）、ハード・ソフト両面での情報交換、意見交換をしています。</p>
--	---	--

6) 情報提供及び広報・プロモーション

[取組内容]	[達成指標]	[実施内容と達成状況]
<p>①メディア事業者を中心とする共同事業体の専門性を活かし、現在の市民プラザの“弱み”である情報提供・広報プロモーション力を強化します。</p>	<p>①● t v k 番組での事業告知・報告等 □月 1 回程度</p>	<p>①● t v k 番組での事業告知・報告等 □吉野町・岩間のプラザ両館で月 1 回の告知枠を確保。 t v k 「猫のひたいほどワイド」にて、事業告知開始。 また、そのほかにも岩間の自主事業 10/22 「岩間寄席」のスポットCMを実施。</p>
<p>②2 つの市民プラザのホームページのデザイン、トーン&マナーの統一を図り、よりわかり易く利用しやすいものにリニューアルします。</p>	<p>②●WEB ページのコンテンツ充実 よりわかりやすく、読みやすい画面構成作りに努めます。</p>	<p>②●WEB ページのコンテンツ充実 □ホームページ上には、毎月の催し物案内とイベントの告知、及び施設の紹介等を掲載。 スタッフブログも併設しており、こちらにはイベントのレポート記事などを掲載しました。また、10月の「岩間寄席」を収録したものを動画としてアップすることができました。</p>
<p>③WEB (SNS・動画含む)、紙媒体、テレビ、市広報等、クロスメディアによる広報プロモーションを行います。</p>	<p>③●クロスメディア広報 上記①の放送と神奈川新聞、タウンニュースと連携した広報を展開 随時 ●「催し物案内」 □年 12 回発行、市内 150 ケ所程度配布 ●地域密着型の広報 ■近隣生活者とのコミュニケーションをはかり、地域の文化発信拠点としての位置付けを明確化します。 岩間町自治会の広報板・回覧板を利用、広報よこはま保土ヶ谷区版に告知掲載等。 ■相模鉄道発行の情報誌等を活用</p>	<p>③●クロスメディア広報 上記①の放送と神奈川新聞、タウンニュースと連携した広報を展開することが出来ました。 ●「催し物案内」 □年 12 回発行し、市内 150 ケ所程度配布 ●地域密着型の広報 ■近隣生活者とのコミュニケーションをはかり、地域の文化発信拠点としての位置付けを明確化しました。 岩間町自治会の広報板・回覧板、広報よこはま保土ヶ谷区版に掲載のほかに、保土ヶ谷のフリーペーパーに岩間のイベント告知が取り上げられるようになりました。 そのほかに、近隣商業施設との間で、相互にイベントチラシを配架するなど、継続的なお付き合いが出来るようになりました。 ■相模鉄道発行の情報誌に、イベント紹介記</p>

	<p>しての、沿線利用者への広報アプローチを実施。</p> <p>「相鉄瓦版」、「駅からさんぽ」への掲載、相鉄天王町駅 PR ボックスにチラシを設置。</p>	<p>事の掲載をしていただくことが出来ました。</p> <p>「相鉄瓦版」、「駅からさんぽ」への掲載を通じて、沿線利用者の皆様にアプローチすることが出来ました。</p> <p>また、地元相鉄天王町駅 PR ボックスや、JR 保土ヶ谷駅の PR ボックスを活用することも出来ました。</p>
<p>④地域の人材を育成し、地域全体のプラットフォームを設立</p>	<p>④●周辺地域に集う方々の顔や地域の生きた情報を集めて発信するまちづくり情報サイトの機能を市民プラザホームページ内に構築します</p> <p>●メディアプラットフォームに、様々なコンテンツを提供するための実践講座を行い、地域人材の育成と活用につなげます。</p> <p>●WEB制作講座（初級編）[再掲] □参加者 20 人 2 回</p> <p>●映像制作講座（初級基礎編）[再掲] □参加者 20 人 2 回</p>	<p>●横浜市民落語会「岩間寄席」を収録して、を市民プラザホームページ（ブログ）にアップすることができました。</p> <p>また、下記の映像制作講座参加者の作品（動画）も、当館HP（ブログ）より発信することが出来ました。</p> <p>●メディアプラットフォームに提供するためのコンテンツを制作する人材を育成するため、実践講座を行いました。</p> <p>●映像ディレクター講座 ネットリテラシー、及び映像制作講座。映像制作から、ネット上へのアップまでを体験する講座を実施しました。 実施日 2月18日 □参加者 16名 1回</p> <p>また、コンテンツ制作の人材育成につなげていくため、継続的に定期開催いたします。 プラザ DE 体験講座（再掲 I-2） カメラ講座 実施12回</p>

II 運営について

1) 市民利用率の向上

<p>[取組内容]</p> <p>①さまざまなニーズに対応する、公平公正なサービス提供を行います。</p>	<p>[達成指標]</p> <p>①■交代勤務による情報伝達不足がないよう、メモ、ノート、伝言等で情報共有を充分に行います。</p>	<p>[実施内容と達成状況]</p> <p>①■交代勤務による情報伝達不足がないよう、メモ、ノート、伝言等で情報共有。WEBシステム（サイボウズ）を活用したスケジュール管理ツールも使用、職員によるスケジュール共有の強化を図りま</p>
---	--	---

	<p>■来館や電話、eメールによる利用に関する相談や助言は随時受け付けます。施設見学の希望については、利用の状況に応じ、随時受け付けます。</p>	<p>した。</p> <p>■来館や電話、eメールによる利用に関する相談や助言を随時受け付けました。施設見学の希望については、利用の状況に応じ、可能な状況であれば、受け付け、ご案内をいたしました。</p> <p>今年度は、琴ワークショップの募集時には、ネットシステムを導入し、ネットを通じての申込者がありました。</p>
②利用率が高まる工夫を行います。	<p>②■若い利用者へのアピール「U25割引制度」 近隣の文化団体、学校等への広報、営業活動を強化、利用率の向上を図ります。</p> <p>■営業担当者によるPR活動 広告代理店業務経験もつ営業担当者を配置し、PR活動、営業活動を強化。</p> <p>□目標利用率 ホール/90%(日) ギャラリー/48%(日) リハーサル室/74% レクチャールーム/62% スタジオ/83%(A～D平均)</p>	<p>②■若い利用者へのアピール「U25割引制度」は、吉野町市民プラザと共同で運用マニュアルを作成したものを、館内・ホームページ上で、また、近隣の高校等を直接訪問しての告知をいたしました。</p> <p>■営業担当者によるPR活動を行い、地元の書店などに市民プラザのチラシ配架をお願いできるようになるなど、PR活動を強化しております。</p> <p>□稼働率実績 ホール/89%(日) ギャラリー/51%(日) リハーサル室/63% レクチャールーム/58%(時間帯) スタジオ/81%(時間帯) 利用人数も28年度に比べて、増加しております(前期比114%)</p>
③日頃から安全第一に考えて運営業務を遂行できるように、防災訓練でスタッフの危機管理意識を高めます。	<p>③防災訓練の実施</p> <p>■2回</p>	<p>③防災訓練の実施</p> <p>■2回 実施日 5/15、1/15</p> <p>なお、1/15の訓練は、国際交流ラウンジ、偕恵いわまワークスと合同でおこないました。</p>

2) 利用者ニーズの把握、サービスの向上

<p>[取組内容]</p> <p>①来館者・利用者からのご要望・ご意見を受け止め、積極的に取り入れること</p>	<p>[達成指標]</p> <p>■要望苦情は全スタッフで共有します。 ■緊急度・重要度から優先順位を決</p>	<p>[実施内容と達成状況]</p> <p>■前項①のWEBシステムやメールも活用して、要望苦情は全スタッフで共有しました。 ■緊急度・重要度から優先順位を決め、順次</p>
--	--	---

<p>でサービス向上につなげます</p>	<p>め、順次取り組みます。</p> <p>■対応後は検証を行い、より良い改善につなげます。</p>	<p>取り組みました。</p> <p>利用者からの要望について、対応可能な案件かどうかを調査し、可能なものについては、利用者の要望に応えました。</p> <p>■より良い改善ができるものについては受付での処理方法など一部見直しをしました。</p> <p>クレーム対応研修 1回</p>												
<p>②対象に応じた情報収集のツールを活用した、来館者・利用者ニーズの把握・分析に基づくサービスの向上</p>	<p>②来館者・利用者ニーズの把握</p> <p>■ご意見箱、受付時の対応、公演時アンケートなどを通じ利用者ニーズを把握します。</p> <table border="1" data-bbox="517 725 912 1449"> <thead> <tr> <th>対象</th> <th>情報収集のツール</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>公演来場者</td> <td>事業アンケート (顧客満足度調査を含む)</td> </tr> <tr> <td>貸館利用者 (ホール、ギャラリー)</td> <td>利用手続き時、事前打ち合わせ、利用当日等の来館時、利用報告書</td> </tr> <tr> <td>貸館利用者 (会議室、スタジオ)</td> <td>利用手続き時、利用報告書</td> </tr> <tr> <td>来館者</td> <td>ご意見箱、窓口での聞き取り</td> </tr> <tr> <td>HP閲覧者</td> <td>お問合せフォーム、e-mail</td> </tr> </tbody> </table>	対象	情報収集のツール	公演来場者	事業アンケート (顧客満足度調査を含む)	貸館利用者 (ホール、ギャラリー)	利用手続き時、事前打ち合わせ、利用当日等の来館時、利用報告書	貸館利用者 (会議室、スタジオ)	利用手続き時、利用報告書	来館者	ご意見箱、窓口での聞き取り	HP閲覧者	お問合せフォーム、e-mail	<p>②来館者・利用者ニーズの把握</p> <p>■3Fロビーにはご意見箱を設置、また、公演時に行うアンケートで利用者ニーズを把握しました。</p> <p>特に、自主事業等でのアンケートの回収率は高く、イベントについては概ね高い評価を頂いております。</p> <p>また、受付での対応のなかでいただいたご意見は、スタッフで共有をし、対応できるものについては、改善するなどの対応をしております。</p>
対象	情報収集のツール													
公演来場者	事業アンケート (顧客満足度調査を含む)													
貸館利用者 (ホール、ギャラリー)	利用手続き時、事前打ち合わせ、利用当日等の来館時、利用報告書													
貸館利用者 (会議室、スタジオ)	利用手続き時、利用報告書													
来館者	ご意見箱、窓口での聞き取り													
HP閲覧者	お問合せフォーム、e-mail													

3) 組織的な施設運営

<p>[取組内容]</p> <p>①適切な運営組織体制と人材の配置</p>	<p>[達成指標]</p> <p>①共同事業体各社の得意分野を運営に活かすため、適所に必要人材を配置します。</p> <table border="1" data-bbox="539 1693 912 1989"> <tbody> <tr> <td>館長</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>副館長</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>事業担当</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>管理担当</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>運営補助</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>受付担当</td> <td>5 人員相当</td> </tr> </tbody> </table>	館長	1	副館長	1	事業担当	2	管理担当	1	運営補助	3	受付担当	5 人員相当	<p>[実施内容と達成状況]</p> <p>①今年度も、左表の人材を配置しました。</p>
館長	1													
副館長	1													
事業担当	2													
管理担当	1													
運営補助	3													
受付担当	5 人員相当													

<p>②組織内の情報共有及び 主要人材の能力確保</p>	<p>②運営に関する各種会議の実施</p> <p>組織的な施設運営のための職務の効率化や職員間の情報共有、業務改善のための会議を定期的を実施します。</p> <p>□各種会議の実施</p> <p>朝礼 1回/日 職員会議 1回/月 運営会議 4回/年 企画検討会 随時 職員研修 2回/年</p>	<p>②運営に関する各種会議の実施</p> <p>組織的な施設運営のための職務の効率化や職員間の情報共有、業務改善のための会議を定期的を実施しました。</p> <p>このほかに、以下の会議を開催しました。 吉野町・岩間市民プラザ館長副館長会議 関内ホール・市民プラザ3館連携会議 区文・プラザ館長会議</p> <p>□各種会議の実施状況</p> <p>朝礼・・・毎日 職員会議・・・毎月 企画検討会・・・館長副館長会議を6/8、8/10、11/9、12/16、2/8、2/18に実施。 また、吉野町・岩間の職員間の事業・広報担当レベルで随時会議を実施 職員研修 5/15、1/15に実施</p>
----------------------------------	--	---

4) 個人情報保護等、本市の重要施策を踏まえた取り組み

<p>[取組内容]</p> <p>①個人情報保護・情報公開、人権尊重、環境への配慮、市内中小企業優先発注等の取組</p>	<p>[達成指標]</p> <p>①個人情報保護・情報公開、人権尊重、環境への配慮、市内中小企業優先発注について</p> <ul style="list-style-type: none"> ■インターネット上で、申込時の個人情報を安全に取り扱う仕組みを導入します。 ■利用申込み、チケット販売、名簿やダイレクトメール送付等、個人情報を数多く扱う施設として書類やデータの取り扱いに注意を払い、施錠管理やデータのパスワード管理を徹底します。 ■「横浜市の保有する情報の公開に関する条例」に添って、情報公開請求があった場合には、非公開とすべき相当の理由のない場合以外、原則、開示します。 ■公的施設としてすべての人に開かれ、使いやすい施設となるため、人 	<p>[実施内容と達成状況]</p> <p>①個人情報保護・情報公開、人権尊重、環境への配慮、市内中小企業優先発注について</p> <ul style="list-style-type: none"> ■10月から募集開始の琴w sでは、ネットでの申込みを導入しました（募集等オペレーションでは、吉野町と連携） ■全職員で個人情報に対する研修を行い、作業オペレーションの見直しを行いました。また、2月以降、吉野町と同じフォーマットのチェックシートを導入し、個人情報の取り扱いについて再確認をしました。 研修実施日：2月18日 ■「横浜市の保有する情報の公開に関する条例」に該当する具体的な開示請求はありませんでした。 ■人権に配慮した運営、接遇を行うための研修を行いました。
--	--	---

	<p>権に配慮した運営、接遇を行います。</p> <p>■文化施設としての快適性を確保しつつ、節電にも積極的に取り組みます。</p> <p>■「横浜市中小企業振興基本条例」に鑑み、基本的には市内に主たる事務所又は事業所を有する中小企業に優先的に発注します。</p>	<p>実施日 1月15日</p> <p>■昨年度に引き続き、「デマンド監視装置」を導入、職員が電力量を意識できる体制を整えました。</p> <p>■小破修繕や、備品購入の際には、見積を取り寄せ、可能な限り市内（区内）事業者へ依頼することに勤めました。</p>
--	--	---

Ⅲ管理について

1) 施設及び設備の維持保全及び管理

<p>[取組内容]</p> <p>①施設の安全・安心・快適 環境維持と長寿化</p>	<p>[達成指標]</p> <p>①■日常点検時定期点検時に発見した不具合については臨時補修し施設の安全性を確保</p> <p>■消防設備及び法定点検を計画通り実施し、発見された不具合の修繕を確実に実施。</p>	<p>[実施内容と達成状況]</p> <p>①■日常点検時、定期点検時に発見した不具合のうち、職員で対応できるものについては、随時補修を行ないました。</p> <p>具体的には、スタジオCのカーペット交換やホール親子室のカーペット張替を職員で行いました。</p> <p>■消防設備及び法定点検を計画通り実施し、不具合が発見されたものは、交換等の対応をしました。</p> <p>偕恵いわまワークスの消防通報装置導入に伴い、3F事務室内にも同様の装置が追加で設置されました。</p>
<p>②保守点検・備品管理、環境維持の実施</p>	<p>②■公共施設として必要不可欠な安全性と清潔感を保ち、かつ施設設備の機能維持を図るため、施設点検のための休館日を設けます。</p> <p>■ギャラリーの可動式パネルやホールの照明設備の修繕など一定の期間が必要な案件や横浜市による修繕工事に対応するため、連続する作業可能日を設けます。</p> <p>■「業務の基準」に則り物品管理し、年度末には実査による確認、報告を行</p>	<p>②■設備、舞台装置、スタジオ保守点検や清掃のための休館日を設け、順次作業を行いました。</p> <p>■電気設備の点検のため、上記点検日のうち2日を連続する休館日としました。</p> <p>その他に、連続した作業日は発生しませんでした。</p> <p>■半期終了の9月末日と年度末の3月末日に「業務の基準」に則り実査による確認を行</p>

	<p>行います。</p> <p>■巡回清掃の実施、美観・衛生管理を強化するなど、業務の基準を満たしながら、利用実態に即した満足度を向上させる清掃を行います。</p> <p>■廃棄物管理責任者のもとに年間排出計画を定めて適切な分別、リサイクル化の推進など廃棄物の発生抑制に努めます。</p> <p><input type="checkbox"/>月1～2日の施設点検日と職員研修(防災訓練等)日</p> <p><input type="checkbox"/>エレベータ、カーリフトの保守点検(毎月1回)</p>	<p>った上、物品管理簿に記載し、報告を行いました。</p> <p>■巡回清掃は日常的に行い、利用者の要望にはその都度対応しました。</p> <p>■廃棄物管理担当を決め、年間の廃棄計画を立て、事務所内、施設内でゴミの分別を徹底しました。各種印刷物については、必要枚数を確認して調整。廃棄物の発生抑制に努めました。</p> <p><input type="checkbox"/>平均月2日の施設点検日を設定(年25日)し、うち2回は防災訓練等の研修を同時に行いました。</p> <p><input type="checkbox"/>エレベーターとカーリフトの保守点検実施(月1回)</p>
--	--	--

2) 小破修繕の着実な実行

<p>[取組み内容]</p> <p>①小破修繕の取組</p>	<p>[達成指標]</p> <p>①<input type="checkbox"/>毎日1回巡回点検を実施し、わずかなほころびにも目を配り、利用者の安全と快適な施設環境を保ちます。</p> <p>■限られた予算のなかで、施設の修繕費を執行していくために、日常の保守管理のなかで優先的順位をつけながら、設置者と協議のうえ、事案をすすめていきます。</p> <p>■更新が必要なものについては、施設・設備の長寿命化や結果的に経費節減になるかどうかの視点で、横浜市と協議します。</p>	<p>[実施内容と達成状況]</p> <p>①<input type="checkbox"/>毎日1回の巡回点検</p> <p>スタジオ等は、利用者退出後の点検を必ず行いました。点検チェック表に記載をし、細かな修繕等で職員で対応できるものがあれば、その都度対応しました。</p> <p>■施設の修繕のなかで、緊急を要するものを優先的に執行していきました。具体的には、4Fリハーサル室空調室外機修繕を行いました(1/19)</p> <p>■29年度は、トイレの改修工事(洋式化)が行われました。</p>
--------------------------------	--	--

3) 事故予防及び緊急時の対応

<p>[取組内容]</p> <p>①事故防止体制・防犯、緊急時の対応・感染症対策等衛生管理の実施</p>	<p>[達成指標]</p> <p>①■消防設備や避難経路の案内図を掲示し、来館者へ周知します。</p> <p>■建築設備、舞台設備に関して保守点</p>	<p>[実施内容と達成状況]</p> <p>①■消防設備や避難経路案内図は各階に設置</p> <p>■建築設備、舞台設備に関して保守点検契約</p>
--	--	--

	<p>検契約を結び、設備の維持管理を図ります。また不具合設備は横浜市に速やかに報告し、迅速に対応し故障・停止を未然に防ぎ安全確保に努めます。</p> <p>■緊急時の連絡網を作成し、横浜市に提出し連携を徹底します。</p> <p>■職員が館内を巡回し、日常の衛生管理を徹底します。</p>	<p>を締結し、設備の維持管理を行いました。不具合については、随時横浜市へ報告し、小破修繕の範囲内のものについては、指定管理者が修繕を行いました。</p> <p>実施した修繕 1月・・・4F空調室外機（前掲Ⅲ-2）</p> <p>■緊急連絡網を作成し、横浜市へ提出（4月）</p> <p>■利用時間前と、各施設のご利用が終了の都度、職員が巡回してチェックを実行しました。</p>
--	--	---

4) 防災に対する取組

[取組内容]	[達成指標]	[実施内容と達成状況]
<p>① 日常の取組・危機管理マニュアルの整備、防火・防災の取組、災害備蓄等の実施</p>	<p>① ■災害や危機が発生した場合、「人命の尊重」「生命の安全確保」を第一の目的とし、施設利用者、来館者及び職員の安全の確保を図ると共に、全職員が一致協力して危機に対処します。</p> <p>■地震、津波、停電、交通遮断、救急要請に対応した、危機管理マニュアルを作成し迅速かつ、安全な対応を徹底します。</p> <p>■防火・防災管理者、統括防火管理者を選任します。</p> <p>■防火・防災訓練については、所管の消防署と相談し、スタッフ全員の危機管理意識が高まり、非常事態には訓練の成果を活かせる内容とします。</p> <p>■非常時に備え、ヘルメット、レスキューセット、飲料水、非常食、簡易</p>	<p>① ■年2回の防災訓練を実施し、職員の危機意識を高めました。</p> <p>■危機管理マニュアルを作成し、非常時（火災等）の通報・避難に関する部分の抜粋を、事務室内に掲示しました。</p> <p>■統括防火管理者を選任しました。</p> <p>■年2回行われる防火・防災訓練のうち、夏前に行われる回には、岩間市民プラザ特有の「防潮板」操作の訓練を取り入れ、夏季の豪雨・台風などによる増水対策を行っています。</p> <p>また、年2回の訓練のうち1回は、岩間市民プラザ、国際交流コーナー、偕恵いわまワークスと共同で行っています。</p> <p>今年度は、台風の時期に（10月）、近隣住民の自主避難があり、偕恵いわまワークスと連携して受け入れを行いました。</p> <p>■非常時に備え、ヘルメット、レスキューセット、飲料水、非常食、簡易トイレ、簡易</p>

	<p>トイレ、簡易毛布、携帯ラジオ等を常備し、いつでも使用できるよう適切な管理をします。</p> <p><input type="checkbox"/>防災訓練の実施(年2回)</p> <p><input type="checkbox"/>台風等による増水対策防潮板設置訓練の実施(年1回以上)</p>	<p>毛布、携帯ラジオ等を常備し、帳簿を備え付け、管理をしています。</p> <p><input type="checkbox"/>防災訓練の実施(年2回)</p> <p>実施日：5月15日、1月15日</p> <p><input type="checkbox"/>台風等による増水対策防潮板設置訓練の実施(年1回)</p> <p>実施日：5月15日</p>
--	---	---

5) その他の管理に関する事項

[取組内容]	[達成指標]	[実施内容と達成状況]
①適切な許認可及び届出等	①■許認可及び届出等が必要な場合は、適切に処理します。	①■許認可及び届出、著作権手続きなどについては、適切に処理を行いました。
②施設の目的外使用	②■自動販売機、等の目的外使用の手続きを実施する。	②■目的外使用の手続きを実施しました。
③名札の着用	③■プラザの職員、受付、舞台技術、警備、節備、清掃の各部門に従事する者は名札を着用します。	③■職員に名札を作成し、従事中の着用を徹底しました。
④人権の尊重	④■人権を尊重する。人権に関する講習会等に参加します。	④■人権に関する講習会を行い、職員・受付スタッフが参加をしました。
⑤近隣対策	⑤■騒音や利用者の迷惑行為に関して、近隣対策を実施します。	⑤■工事の際に、近隣の住民に対して、事前にご案内するなどの対応を行いました。
⑥書類の管理	⑥■各書類の保存期間を定め、保管・管理します。	⑥■各書類の保存期間を定め、保管をしています。
⑦行政機関が策定する基準等の遵守	⑦■行政機関が制定する基準等を遵守します。	⑦■行政機関が制定する基準を遵守しています。
⑧法律の制定及び改正への対応	⑧■法律が制定及び改正された場合、横浜市と協議し対応します。	⑧特に具体的な事例は発生しておりません。

IV. 収支について

1) 適切な収支構造及び収支バランス

[取組内容]	[達成指標]	[実施内容と達成状況]
①適切な収支構造及び収支バランス	<p>①■指定管理料にたよらない収入構造を確立するため、民間のノウハウを生かした事業計画の立案と効率的実施をめざします。</p> <p>■文化施設として良質な市民サービスが提供できるよう収入に対し、管理費、事業費、人件費の割合を</p>	<p>①■自主事業への協賛の確保、助成金の確保に努めました。29年度は、1件の協賛金を得る結果となりました。</p> <p>■事業収支計画を作成し、実行しました。経費削減に努めたものの、サービスの質を維持するため、結果的に人件費は増加とな</p>

	精査し、事業収支計画の作成に努めます。	りました。全体にマイナスの収支となりましたが前年度より改善しております。今後、指定管理機関全体を通して、収支をプラスとする予定です。
--	---------------------	--

2) 指定管理料にのみ依存しない収入構造

[取組内容]	[達成指標]	[実施内容と達成状況]
①利用料金収入を確保します	①目標利用率 ホール/90%(日) ギャラリー/48%(日) リハーサル室/74% レクチャールーム/62% スタジオ/83%(A～D平均)	①■29年度の利用率は以下の通り(再掲Ⅱ-1) ホール/89%(日) ギャラリー/51%(日) リハーサル室/63% レクチャールーム/58%(時間帯) スタジオ/81%(時間帯)
②共同事業体の得意分野を活かした営業・広報強化による増収策や、コスト削減など、収支構造を再分析し、短期的、中期的なビジョンを構築します。	②■営業ノウハウを持つ担当者の配置と協賛金獲得活動の実施 ■メーカー系スポンサーからCM出稿される商品のサンプリングを実施による収入の獲得。	②■営業ノウハウを持つ担当者を配置し、協賛金獲得活動を行い、29年度は1件獲得をしました。 ■今年度は、有償の広報請負1件の実施がありました。

3) 経費削減及び効率的運営努力

[取組内容]	[達成指標]	[実施内容と達成状況]
①コスト削減の徹底 事業費、管理費、事務費について可能な限りの京義削減を実施する。	①■空調や照明などのエネルギーの使用量を可能な限り節減し、光熱水費の削減に努めます。 ■事業費、事務費について職員全員が削減意識を持ち経費節減に努めます。	①■複合施設であり、エネルギーの管理については一元的でないという特徴があります。デマンド監視装置を昨年度より導入し、区分所有者との協力体制を整えましたが、猛暑もあり、夏季の上限電気料を下げるまでには至りませんでした。 ■事業費、事務費について、職員全員がコスト意識を持ち、発注先の見直し、印刷物などの必要枚数を見直すなどを行うとともに、内部で作業が可能なものについては職員が行うなど、コスト削減に努めました。

V. PDCAサイクルの確実な運用

[取組内容]	[達成指標]	[実施内容と達成状況]
①各種日報・月報を作成します。	①■各種日報を作成します。 ■月報を作成しモニタリング時に	①■業務日報、舞台管理日報、設備管理日報、清掃日報を作成しています。

	提出します。 ■各日報、月報を適切に管理保管します。	■モニタリング時に、月報を作成して提出しました。 ■上記各種日報、月報は適切に管理保管しています。
--	-----------------------------------	--

VI. 留意事項

[取組内容]	[達成指標]	[実施内容と達成状況]
①必要な保険に加入します。	①■施設賠償責任保険（賠償責任保険《施設、昇降機、自動車管理者》、動産総合保険、レジャー・サービス施設費用保険に加入します。	①■施設賠償責任保険（賠償責任保険《施設、昇降機、自動車管理者》、動産総合保険、レジャー・サービス施設費用保険に加入しました。 年度中、イベント等の必要に応じて、内容を見直し、不足のないよう変更（追加）しました。
②日本国法令、条例、施行規則を遵守します。 横浜市個人情報の保護に関する条例を遵守します。	②□横浜市個人情報の保護に関する条例、罰則の適用等に関する研修を年1回以上実施します。	②□個人情報の保護等に関する研修を行いました。 実施日：2月18日
③公の施設の管理者として情報公開に取り組みます。	③■横浜市の「情報公開に関する標準規定」に基づき策定した「横浜市市民プラザ情報公開規定」を遵守します。	③■横浜市の「情報公開に関する標準規定」に基づき策定した「横浜市市民プラザ情報公開規定」を遵守しました。
④横浜市及び関係機関との連絡調整会議を開催します。	④□横浜市とのモニタリングを月1回開催します。 □プラザ館長会議の実施 年6回 □JV会議の実施 年4回	④□横浜市とのモニタリングを月1回開催しました。 □プラザ館長副館長会議 年6回実施 □JV会議 年4回実施 □区民文化センター・市民プラザ館長会議 年6回実施

平成29年度 「岩間市民プラザ」 収支予算書及び報告書

収入の部 (税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	70,637,000		70,637,000	70,637,000	0	横浜市より
利用料金収入	19,000,000		19,000,000	17,524,310	1,475,690	
自主事業収入	4,450,000		4,450,000	5,169,524	719,524	教育プラットフォームを含む
雑入	1,424,000	0	1,424,000	1,555,756	131,756	
印刷代	70,000		70,000	75,340	5,340	受益者負担のコピー代
自動販売機手数料	474,000		474,000	461,927	12,073	自動販売機2台分
その他(協賛金、助成金等)	880,000		880,000	1,018,489	138,489	協賛金助成金等
収入合計	95,511,000	0	95,511,000	94,886,590	624,410	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	44,131,000	0	44,131,000	47,212,356	3,081,356	
給与・賃金	42,551,000		42,551,000	44,827,671	2,276,671	
社会保険料			0	787,339	787,339	共同事業体各社で出向者分を負担
通勤手当	1,580,000		1,580,000	1,597,346	17,346	
健康診断費			0	0	0	共同事業体各社で出向者分を負担
勤労者福祉共済掛金			0	0	0	共同事業体各社で出向者分を負担
退職給付引当金繰入額			0	0	0	共同事業体各社で出向者分を負担
事務費	2,606,000	0	2,606,000	2,544,544	61,456	
旅費	75,000		75,000	33,455	41,545	
消耗品費	700,000		700,000	190,674	509,326	
会議賄い費	0		0	0	0	
印刷製本費	205,000		205,000	207,970	2,970	
通信費	550,000		550,000	1,233,480	683,480	
使用料及び賃借料	374,000	0	374,000	80,352	293,648	
横浜市への支払分	74,000		74,000	80,352	6,352	目的外使用料
その他	300,000		300,000		300,000	PC-機以外料
備品購入費	300,000		300,000	37,260	262,740	
図書購入費	0		0	0	0	
施設賠償責任保険	52,000		52,000	37,137	14,863	
職員等研修費	150,000		150,000	0	150,000	
振込手数料	200,000		200,000	95,106	104,894	
リース料	0		0	443,880	443,880	
手数料	0		0	0	0	
地域協力費	0		0	0	0	
雑費	0		0	185,230	185,230	
事業費	4,260,000	0	4,260,000	4,651,307	391,307	
自主事業費	4,260,000		4,260,000	4,651,307	391,307	教育プラットフォームを含む
管理費	40,222,000	0	40,222,000	36,270,221	3,951,779	
光熱水費	9,900,000	0	9,900,000	8,529,174	1,370,826	
電気料金	6,500,000		6,500,000	5,333,268	1,166,732	
ガス料金	2,000,000		2,000,000	1,713,746	286,254	
水道料金	1,400,000		1,400,000	1,482,160	82,160	
清掃費	5,281,000		5,281,000	5,281,200	200	
修繕費	2,071,000		2,071,000	587,047	1,483,953	
機械警備費	331,000		331,000	331,224	224	
舞台技術員	6,000,000		6,000,000	6,000,000	0	
設備保全費	16,623,000	0	16,623,000	15,541,576	1,081,424	
空調衛生設備保守	1,660,000		1,660,000	1,660,050	50	
消防設備保守	417,000		417,000	417,355	355	
電気設備保守	612,000		612,000	514,555	97,445	
害虫駆除清掃保守	0		0	0	0	
駐車場設備保全費			0	0	0	
その他保全費	13,934,000		13,934,000	12,949,616	984,384	舞台音響照明機構保守費、ロールバックチェア、EV保守費等
共益費	16,000		16,000		16,000	
公租公課	3,392,000	0	3,392,000	4,369,115	977,115	
事業所税	0		0	283,400	283,400	
消費税	3,300,000		3,300,000	4,075,835	775,835	
印紙税	92,000		92,000	9,880	82,120	
その他()	0		0	0	0	
事務経費 (計算根拠を説明欄に記載)	900,000	0	900,000	828,001	71,999	
本部分	900,000		900,000	828,001	71,999	経理事務負担分、税理士報酬負担分、HP制作保守費
当該施設分	0		0	0	0	
支出合計	95,511,000	0	95,511,000	95,875,544	364,544	
差引	0	0	0	988,954	988,954	

自主事業費収入	4,450,000		4,450,000	5,169,524		
自主事業費支出	4,260,000		4,260,000	4,651,307		
自主事業収支	190,000		190,000	518,217		

管理許可・目的外使用許可収入	474,000		474,000	461,927		
管理許可・目的外使用許可支出	74,000		74,000	80,352		
管理許可・目的外使用許可収支	400,000		400,000	381,575		